

6.6kV架空ケーブル用接続材料

架空ケーブルを電柱上で直線接続・分岐接続します。

特長

- コンパクトなT形端末で架空ケーブルを柱上で接続できます。
- T形端末と各種接続体により自由な組み合わせが選べます。
- 地中ケーブルとの接続もできます。
- 分岐回線の増設ができます。
(工事の際には停電作業が必要です)
- 高圧検電器での検電が可能です。



I型接続体（直線用）

π 型接続体（分岐用）

性能

項目	性能
商用周波耐電圧	22kV×1時間に耐える
雷インパルス耐圧	±85kV×3回に耐える
商用周波部分放電電圧 (コロナ)	発生10kV/10pC以下 消滅5.5kV
長期課通電	AC8.5kV×所定電流×30日

(JEC-3409準拠)

適用ケーブル・サイズ

6.6kV	
適用ケーブルサイズ	CVT38~325mm ²
* 架空ケーブルとしての採用（実績）は、CVT-SS38・100・および200mm ² * 地中ケーブルへの分岐接続の採用（実績）は、CVT250および325mm ²	

組み合わせ（例）



【直線接続】

- 架空ケーブルを直線接続
- 必要機材
 - ・ T型端末×2組
 - ・ I型接続体×1組



【架空分岐接続】

- 架空ケーブルを直線接続し、さらに分岐接続
- 必要機材
 - ・ T型端末×3組
 - ・ 空き回路用絶縁カバ×1組
 - ・ π 型接続体×1組



【地中接続】

- 架空ケーブルと地中ケーブルを直線接続
- 必要機材
 - ・ T型端末×2組
 - ・ 空き回路用絶縁カバ×2組
 - ・ π 型接続体×1組



【地中分岐接続】

- 架空ケーブルを直線接続し、さらに地中ケーブルを分岐接続
- 必要機材
 - ・ T型端末×3組
 - ・ 空き回路用絶縁カバ×1組
 - ・ π 型接続体×1組

※いずれも専用の装柱用架台が必要となります。

